

釜石発

6年後の卒園式

震災で卒園式ができなかった釜石市の甲東こども園で、当時の幼稚園児たちが6年ぶりに卒園式を行いました。

セレモニーはできず卒園証書は個別に手渡されていた当時の園



児たちもこの春には中学生になります。保護者が声をかけあって55人の卒園生のうち41人が懐かしい園舎に集いました。式では「大きく成長した努力を讃えます」と書かれた賞状が野田摩理子園長から手渡されました。(3/19 ニュース)

盛岡発

出向警察官の離任式

被災地の安全安心を確保するため、仮設住宅の見回りや震災の月命日に行方不明者の捜索活動などにあたってきた熊本県警と広島県警の出向警察官5人が1年から2年の任期を終え離任式に臨みました。



大船渡警察署と釜石警察署に配属された5人は「経験を地元へ伝えたい」と話していました。岩手県警では、これまで

に226人の出向警察官が被災地で業務にあたっています。(3/23 ニュースエコー)

野田発

三陸鉄道 新駅開業

三陸鉄道北リアス線に新たに十府ヶ浦海岸駅が開業し記念式典が行われました。十府ヶ浦海岸駅は陸

中野田駅と野田玉川駅の間に整備されました。三陸鉄道の新駅開設は、宮古市の山口団地駅以来、6年半ぶ



りで十府ヶ浦海岸駅近くには野田村が公園を整備中で賑わいが期待されています。(3/25 ニュース)

大船渡発

5年分の感謝大宴会

5月7日で全ての店舗が閉店になる大船渡市の仮設「大船渡屋台村」で5年間の感謝を伝えるイベントが開かれ、店主や常連客が名残を惜しみました。



この屋台村は震災の年の12月に被災した飲食店20店舗で開業。中心市街地のかさ上げ工事が

進んだことから本設の商店街が来月末にオープンします。(3/26 ニュース)

宮古発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

みやこハーバーラジオの田澤紗綾さんが、「子ども劇団みやこデイズ」について伝えてくれました。宮古初の子ども劇団で、昨年12月に発足しました。劇団の名前は宮古市の花「はまぎく」から来ています。今月26日(日)には、宮古市出身の児童文学作家・柏葉幸子さん原作の作品「モンスターホテルで踊りましょう」という作品で旗揚げ公演が宮古市民文化会館中ホールで行われます。演出担当の畠山泉さんは「ふるさとの芸能や現代のエンターテイメントも含まれているのでぜひ楽しんでいただきたい」と話していたという事です。(3/22)

陸前高田発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

陸前高田災害FMの菅野陽子さんが、3月19日に行われた東北楽天イーグルスと陸前高田市のスポーツ交流活動パートナー協定について伝えてくれました。震災後、楽天イーグルスは市や被災地に対し数々の支援活動をしていましたが、今回の協定は、児童生徒の健全育成などを願って結ばれたものです。震災で全壊した市内の第一球場は来年度に復旧する予定で、愛称は「楽天イーグルス奇跡の一本松球場」に決定しています。子供たちは球場の完成をワクワクしながら待っているということです。(3/29)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122